

1. NISM資格体系（平成18年度）

資料

総合スキル

IPやOS等の基本知識（事前確認のレベル）はあるものの、セキュリティに関する業務経験や関連知識が少ない方向向けのレベル。【NISM基礎コース】

基礎コースを修了、または修了と同等のレベルを有する方で、セキュリティシステムの構築を体験したい方向向けのレベル。【NISM資格コース】

専門スキル

NISM資格（ネットワークセキュリティ実践）認定者レベル、もしくはセキュリティシステムの構築体験がある方を対象に、より専門的なスキル（サーバ構築、セキュリティポリシー策定、セキュリティ運用、セキュリティ監査）の習得を目指す方のためのレベル。【NISM専門コース】

情報セキュリティ技術

ネットワークセキュリティ実践 < 3日間 >
 （年間5回程度実施予定）
【会員価格 157,500円】
 （一般は 173,250円）

自社のサイトを防御するため、ファイアウォール、VPN、認証、ワクチンソフトなどのサイトセキュリティに必要な道具の使いこなしと、多様化したハッキングからのサイトセキュリティを実現する方法を習得するコース。

ネットワークセキュリティ基礎 < 2日間 >
 （年間4回程度実施予定）
【会員価格 63,000円】
 （一般は 69,300円）

情報セキュリティ全般にわたる概要や動向・基礎知識などを修得するコース。

サーバセキュリティ実践 < 3日間 >（＃4回）
【会員価格 168,000円】（一般は 184,800円）

サイト内の具体的なホストの安全性を高めることを追求する。各種OS(Linux、Windows)を使用し、安全なMail、Web、DNSサーバなどの構築方法や、各々を構築する上でのポイントを習得するコース。

不正アクセス監視実践 < 3日間 >（＃3回）
【会員価格 168,000円】（一般は 184,800円）

様々な犯罪事象を想定しつつ、ケーススタディを繰り返すコース。その中でどのような防御方法が適切であるのか、また日常の運用監視作業として、こういったものが望ましいのかを習得するコース。高度なレベルが要求されるIDS設定やシステムログ解析を主な内容とする。

今年度より「セキュリティ監視実践」から名称を変更。

セキュリティポリシー実践 < 2日間 >（＃3回）
【会員価格 73,500円】（一般は 80,850円）

セキュリティポリシーの構築を目的としたコース。情報セキュリティ標準化とグローバルスタンダードの詳細、及びセキュリティポリシー策定の基本的な知識を習得するコース。

セキュリティ監査実践 < 2日間 >（＃3回）
【会員価格 73,500円】（一般は 80,850円）

情報セキュリティ監査制度の概要と、その中心的なガイドラインである情報セキュリティ管理基準と情報セキュリティ監査基準の構成を理解し、演習を通じて、その効果的な活用方法を把握する。

情報セキュリティ管理

2 - ネットワークセキュリティ基礎

【研修のねらい】

情報セキュリティ全般の動向、および、必要な対策の基礎知識について習得します。

【研修実施概要】

レベル：基礎

前提知識：

TCP/IPプロトコルの基礎知識を有すること

日数：2日間

年間4回程度実施予定

人数：1クラス20名ほど

形態：講義

【会員価格 63,000円】
(一般は 69,300円)

【平成18年度日程】

第1期： 5/29(月)～5/30(火)

第2期： 未定

第3期： 未定

第4期： 未定

	1日目	2日目
午前	1. 情報セキュリティの概要 -情報セキュリティ環境の変化 ・情報セキュリティの事例動向 ・セキュリティ関連法規の動向 ・標準化の動向 ・認証制度の動向 -情報セキュリティ対策の概要 ・セキュリティポリシー ・情報資産の分類 ・脅威と脆弱性 ・リスク分析 ・セキュリティ監査 ・情報収集	-技術的セキュリティ ・ファイアウォール ・侵入検知システム(IIDS) ・ホストのセキュリティ ・サーバのセキュリティ ・暗号化 ・認証
午後	2. セキュリティ対策 -人的セキュリティ ・雇用の管理 ・教育の必要性 ・インシデント対応 -物理的セキュリティ ・区画の管理 ・鍵の管理 ・入退室の管理 ・装置の管理 ・媒体の管理	・PKI ・VPN ・コンピュータウィルス対策 ・無線LANセキュリティ <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">認定試験</div>

2 - ネットワークセキュリティ実践

【研修のねらい】

セキュアなネットワークを構築するための具体的な製品群について学習します。さらに代表的なセキュリティ製品を使用したシステム構築実習、及び総合的な演習を行います。

【研修実施概要】

レベル：応用

前提知識：

ネットワークセキュリティ基礎コースを受講していること、または同等の知識を有すること。

日数：3日間

年間5回程度実施予定

人数：1クラス20名ほど

形態：講義・実習・演習

【会員価格 157,500円】
（一般は 173,250円）

【平成18年度日程】

第1期： 5/31(水)～6/2(金)

第2期： 未定

第3期： 未定

第4期： 未定

第5期： 未定

	1日目	2日目	3日目
午前	1. ファイアウォール -ファイアウォールの構成と特徴 ・ファイアウォールの構成概要 ・パケットフィルタリング	【実習・演習】 ファイアウォールの構築 ・ファイアウォールのルールの作成 ・ファイアウォールへのスキャンとサーバ保護	3. 代表的なセキュリティツール -セキュリティ監査ツールの構成と特徴 ・製品構成 ・アーキテクチャ ・擬似攻撃の設定手順 ・データベースの管理 【実習・演習】 簡単なセキュリティ監査ツール（ネットワーク検査ツール）を利用したサーバへの擬似攻撃
	・サーキットレベルゲートウェイ ・アプリケーションレベルゲートウェイ ・ステートフルインスペクション 【実習・演習】 ルータを使用したファイアウォール構築 又は、FireWall実機での演習	2. VPN -VPNの構成 -暗号方式と暗号化アルゴリズム -L2TP -Ipsec -etc... 【実習・演習】 VPNによるセキュアなネットワーク通信の実習・実機操作演習	-無線LANのセキュリティ対策 ・ESS-ID ・MACアドレス制限 ・暗号化 【実習・演習】 セキュアな無線LAN環境の構築
午後			認定試験

2 - サーバセキュリティ実践

【研修のねらい】

各種ネットワークサービスを提供するためのサーバの構築技法を学びます。OSの設定方法からサービスの構築方法までを学習し、セキュアなサーバを構築できるようになります。

【研修実施概要】

レベル：専門

前提知識：

ネットワークセキュリティ基礎コースを受講していること、Windows2000ServerおよびUnixシステムの基礎知識が習得されていること。

日数：3日間

年間4回程度実施予定

人数：1クラス20名ほど

形態：講義・実習・演習

【会員価格 168,000円】

（一般は 184,800円）

【平成18年度日程】

第1期： 7/12(水)～7/14(金)

第2期： 未定

第3期： 未定

第4期： 未定

	1日目	2日目	3日目
午前	1. セキュアなOSインストール手法 1-1Windows ・デフォルトの設定とセキュリティ上の考慮点 ・セキュリティホール情報の入手と適用 1-2UNIX ・デフォルトの設定とセキュリティ上の考慮点 ・セキュリティホール情報の入手と適用 【実習・演習】OSのインストール	ーネットワークの設定 ・ネットワークサービスの制御 ・インターフェースでのフィルタリング ・ファイルの検証 ・ロギングと監査検証 【実習・演習】 ネットワークサービスの設定とフィルタリングの設定	4. メールサーバのセキュリティ対策 ・メールの仕組みとセキュリティ上の問題点 ・セキュリティホール ・不正中継対策 ・暗号化メール ・ウイルス対策 ・ログの監視 【実習・演習】 メールサーバの設定
	2. OSの各種設定 2-1 ファイルシステムの設定 ・アクセス権の決定 ・ディレクトリ/ファイルのアクセス制御設定 2-2 ユーザの管理 ・パスワード管理の監視 ・アクセス権の設定 ・要綱期限設定とアクセスログの監視 【実習・演習】 ファイルシステムとユーザの設定	3. DNSサーバのセキュリティ対策 ・ネームサーバの仕組み ・プライマリDNSとセカンダリDNS ・DNSの設定項目 ・エイリアスの設定項目 【実習・演習】 DNSサーバの設定項目	5. Webサーバの設定 ・アクセス制御 ・スクリプトの取扱い ・セキュリティホール ・ウイルス対策 ・ログの監視 【実習・演習】 Webサーバの設定 <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 20px;"> 認定試験 </div>

2 - 不正アクセス監視実践

【研修のねらい】

セキュアなネットワークを運用するためのネットワーク監視、IDS、およびセキュアなサーバを運用するためのログ解析について習得します。

【研修実施概要】

レベル：専門

前提知識：

ネットワークセキュリティ基礎コースを受講していること、または同等の知識を有すること。

日数：3日間

年間3回程度実施予定

人数：1クラス20名ほど

形態：講義・実習・演習

【会員価格 168,000円】
（一般は 184,800円）

【平成18年度日程】

第1期： 9/20(水)～9/22(金)

第2期： 未定

第3期： 未定

	1日目	2日目	3日目
午前	1. 不正アクセスの監視 -不正アクセスの監視項目 ・ネットワークの監視 ・ホストの監視 ・ログ管理 -不正アクセスの監視方法 ・不正アクセスの検出 ・アクセス監視 ・パケット監視 ・サービス監視 ・トラフィック監視	2. 侵入検知システム (IDS) -侵入検知手法とアクション ・不正検出 ・異常検出 ・侵入検知時のアクション -IDSの種類 ・ネットワーク型IDS ・ホスト型IDS ・代表的なIDS製品 -インシデントレスポンス ・インシデントの発見 ・被害状況の確認 ・要因の特定 ・システムの復旧 ・復旧後の対応	3. システムログ解析 -Windowsのログ解析 ・監査設定 ・イベントビューア ・ログサーバの設定 ・サーバアプリケーションのログ -UNIXのログ解析 ・syslogの構成 ・syslogの設定 ・サーバアプリケーションのログ -ネットワーク機器のログ解析 ・ルータのログの構成 ・ルータのログの設定
午後	【実習・演習】 ツールによるネットワークの監視	【実習・演習】 IDSによる監視と防御	【実習・演習】 システムログ解析 (Windows / UNIX / ルータ) <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> 認定試験 </div>

2 - セキュリティポリシー実践

【研修のねらい】

情報セキュリティ標準化の動向とグローバルスタンダードの詳細、および、セキュリティポリシー策定について習得します。

【研修実施概要】

レベル：専門

前提知識：

ネットワークセキュリティ基礎コースを受講していること、または同等の知識を有すること。

日数：2日間

年間3回程度実施予定

人数：1クラス20名ほど

形態：講義・演習

【会員価格 73,500円】

(一般は 80,850円)

【平成18年度日程】

第1期： 7/20(木)～7/21(金)

第2期： 未定

第3期： 未定

	1日目	2日目
午前	1.情報セキュリティの標準化動向 -グローバルスタンダードの概要 ・ISO27001 ・ISO15408 ・ISO13335 ・その他のガイドラインと業界標準 -評価・認定制度・法律 ・ISMS適合性評価制度 ・プライバシーマーク制度 ・個人情報保護法 ・サイバー犯罪条約 ・著作権法 ・不正競争防止法	3.セキュリティポリシーの策定 -情報セキュリティポリシーとリスクマネジメント -基本ポリシー ・ポリシー策定の流れ ・ポリシーのブラッシュアップ -詳細ポリシー(手順書レベル) ・ポリシー策定の流れ ・リスク評価 ・ビジネスインパクトの量り方。
午後	2.国内基準詳細 -ISMS適合性評価制度 ・セキュリティ体制の構築 ・業務フローの明確化 ・情報資産の特定 ・リスクアセスメント ・管理策の取捨選択 ・管理策の実装と運用 ・PDCAのサイクル -プライバシーマーク ・個人情報の範囲 ・個人情報保護方針策定 ・管理策の実装と運用 ・PDCAサイクル	【演習】 ・情報資産の洗い出し ・リスク評価 ・インシデント対応 <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 20px;">認定試験</div>

2 - セキュリティ監査実践

【研修のねらい】

情報セキュリティ監査制度の概要、情報セキュリティ管理基準の詳細、および、情報セキュリティ監査の実際について習得します。

【研修実施概要】

レベル：専門

前提知識：

ネットワークセキュリティ基礎コースを受講していること、または同等の知識を有すること。

日数：2日間

年間3回程度実施予定

人数：1クラス20名ほど

形態：講義・演習

【会員価格 73,500円】
（一般は 80,850円）

【平成18年度日程】

第1期： 8/24(木)～8/25(金)

第2期： 未定

第3期： 未定

	1日目	2日目
午前	1. 情報セキュリティ監査制度の概要 <ul style="list-style-type: none">・制度創設の背景・監査の対象と視点・監査の位置付け・監査の基準	5. 監査の手順 <ul style="list-style-type: none">・準備と計画・対象の設定・資料の調達、インタビュー実施・報告
	2. 情報セキュリティ管理基準の詳細 <ul style="list-style-type: none">・管理基準の構成・管理策	6. 監査基準と監査の実施 <ul style="list-style-type: none">・監査人の要件・保証型監査と助言型監査・監査計画の立案・監査実施について・監査報告書と指摘事項
午後	4. 事業リスクと内部監査 <ul style="list-style-type: none">・経営層と従業員の意識・内部監査の仕組み・合法的な盗聴・内部監査とフィードバック・漏洩事件などへの対応・被害額算定の方法	【演習】 <ul style="list-style-type: none">・情報セキュリティ監査の報告書作成 <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 20px;">認定試験</div>

3 - 資格更新 < 内容 >

【研修のねらい】

資格更新の方を対象に、セキュリティの最新動向を中心に課題試験を行います。課題の提出により認定試験を行い、その試験に合格することにより、資格の更新となります。

【研修実施概要】

対象者： 資格取得後、2年経過する方。

(平成16年度に資格を取得された方)

実施方法：今年度よりE-Learning方式を採用

料金： 次ページ

「ネットワークセキュリティ基礎」テーマ

NISM講習復習 最新セキュリティ動向

「ネットワークセキュリティ実践」テーマ

NISM講習復習 最新のセキュリティ動向

- ・セキュリティインシデント紹介
- ・コンピュータウィルスの動向
- ・標準化動向
- ・関連法規概要

「サーバセキュリティ実践」テーマ

NISM講習復習 最新のセキュリティ動向

- ・オペレーティングシステムの動向
- ・セキュリティホールの動向
- ・セキュリティ対策の動向
- ・サーバアプリケーションの動向

「セキュリティ監視実践」テーマ

NISM講習復習 最新のセキュリティ動向

- ・不正アクセスの動向
- ・セキュリティインシデントの動向
- ・セキュリティ監視の動向
- ・IDSシステムの動向

「セキュリティポリシー実践」テーマ

NISM講習復習 最新のセキュリティ動向

- ・グローバルスタンダードの動向
- ・評価/認証制度の動向
- ・セキュリティ関連法規の動向
- ・セキュリティポリシー策定の動向

「セキュリティ監査実践」テーマ

NISM講習復習 最新のセキュリティ動向

- ・グローバルスタンダードの動向
- ・評価/認証制度の動向
- ・セキュリティ関連法規の動向
- ・セキュリティポリシー策定の動向

		費用内訳		合計費用			
		申請費	試験				
			共通課題	科目別課題			
基礎	12600円 (1科目の受験でも 複数の受験でも 一律この金額のみ です。)			-	基礎のみの場合	12600円	
実践				各3150円	科目別 課題	1科目の場合	15750円
サーハ				同時に複数科目を受験の 場合の 1科目単価 (1科目 3150円) (2科目 3045円) (3科目 2835円) (4科目 2625円) (5科目 2415円)		2科目の場合	18690円
監視						3科目の場合	21105円
ホリシ-						4科目の場合	23100円
監査						5科目の場合	24675円

【平成18年度日程】

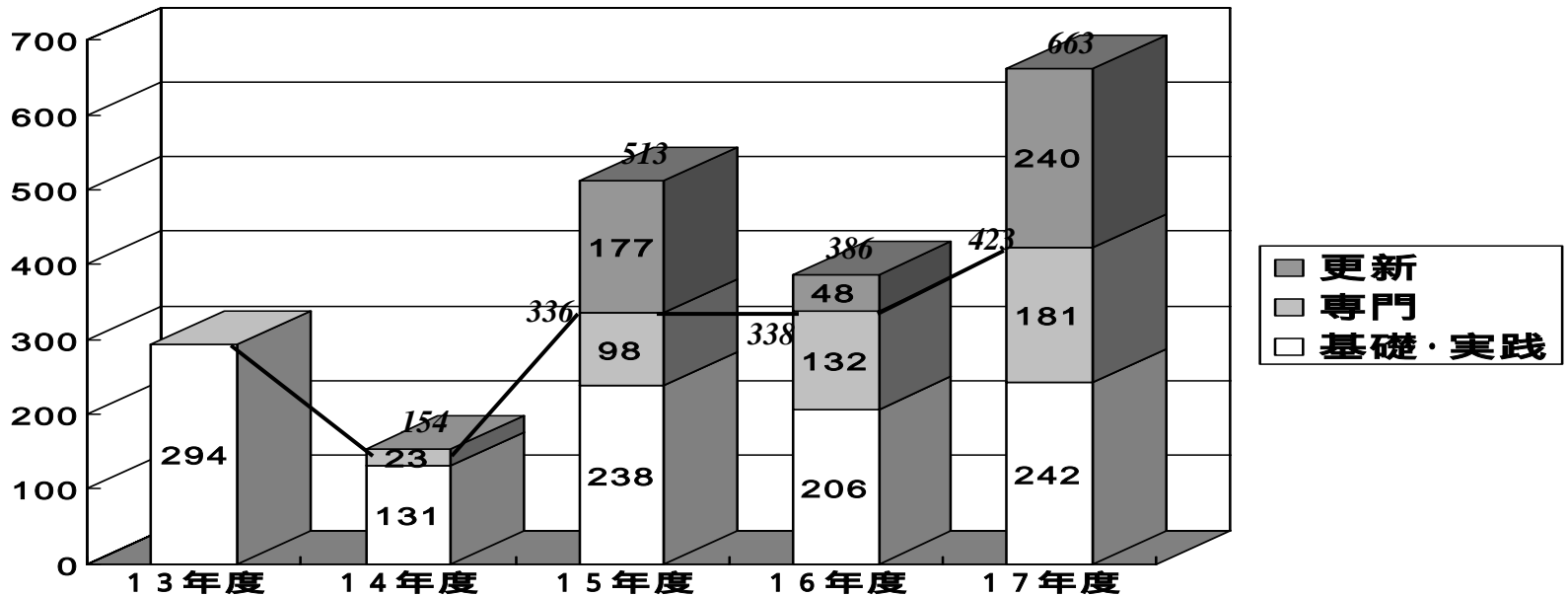
第1期分申込締切：5月31日(水)

第2期分申込締切：未定

第3期分申込締切：未定

資格更新にかかる費用は会員・一般ともに同額

4 . 資格取得者数の推移（平成13～17年度）等



年度	受講者数					資格取得者数				
	新規	基礎・実践	専門	更新	計	新規	基礎・実践	専門	更新	計
H13	295	295	-	-	295	294	294	-	-	294
H14	154	131	23	-	154	154	131	23	-	154
H15	339	240	99	177	516	336	238	98	177	513
H16	340	206	134	48	388	338	206	132	48	386
H17	426	243	183	241	667	423	242	181	240	663
合計	1,554	1,115	439	466	2,020	1,545	1,111	434	465	2,010

5 . 受講生の主なコメント

【ネットワークセキュリティ基礎コース】

- ・基本的なことであったが、実施できていないものなどもあり十分考えさせられた。
- ・誤って覚えていた部分もあり体系的に整理できた。

【ネットワークセキュリティ実践コース】

- ・実習時間を多くとって頂き、ファイアーウォール、ルータなどを操作することができて勉強になった。
- ・ぼんやりとした、まばらな知識が集約できてよかった。また実習で一通りのことが体験できるのがとてもよかった。
- ・講師の説明もわかり易く、実習時間のゆとりがあり実際の動きに合わせてよく理解ができた。

【サーバセキュリティ実践コース】

- ・業務の時サーバをさわる機会があまりなかったので操作確認ができて良かった。
- ・自社内や客先のサーバ設定に役立つと思う。

【セキュリティ監視実践コース】

- ・実習が充実していて、普段触れないIDSなどのセキュリティツールを触ることが出来て非常に勉強になった。
- ・実習が充実していて、多種のセキュリティツールを知ることが出来て非常に勉強になった。
- ・侵入、改ざんの検知やログ取りの手法が実務にいかせると思う。

【セキュリティポリシー実践コース】

- ・セキュリティポリシー作成にあたり、ベース部分が理解できた。
- ・グローバルスタンダードの理解が深まった。

【セキュリティ監査実践コース】

- ・情報セキュリティ監査制度を扱う研修はあまり知らないのが有用であった。
- ・監査業務について非常にわかり易く説明があり短時間で理解できた。

【NISM資格体系について】

- ・情報セキュリティ知識について体系的に学習できるのが良い。
- ・業務の都合上、研修に取れる時間が2～3日までなので短時間で体系的に学習できることは良いと思う。